

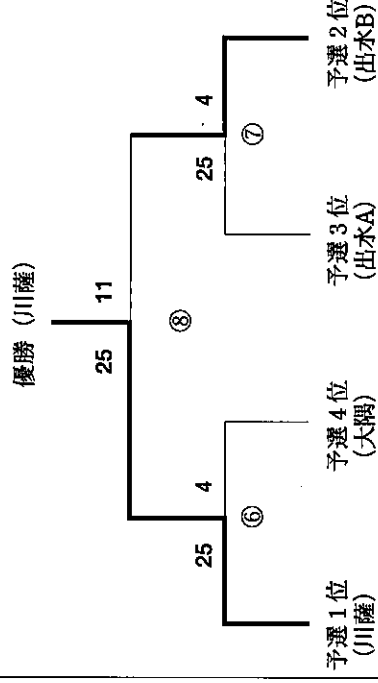
「まるで部活動の試合みたいだ」と評されるほど、例年激しい戦いとなる女性部バレー。今年も気合の入った大熱戦ばかりでした。実はここ数年、大隅からは人事異動に伴い、始良伊佐へ主力選手が流出してしまいました。そして今回は、その2チームが決勝に進出し、優勝・大隅、準優勝・始良伊佐という結果となりました。新メンバーを開拓して練習を続けてきた大隅、新天地でもサークルを立ち上げた始良伊佐、このたくまさを讀みたいと思います。

また、こうした緊迫した状況の女性部バレーに、今年度は佐土原委員長率いる本部チーム（男女混合同）が参戦し、予選3・4位のチームと21点ワンセットのエキシビジョンマッチを行いました。結果は見事返り討ちにあっただうえに、たったの2セットにも関わらず本部メンバーは満身創痍となってしまいました。場を和ませることに成功(?)しました。

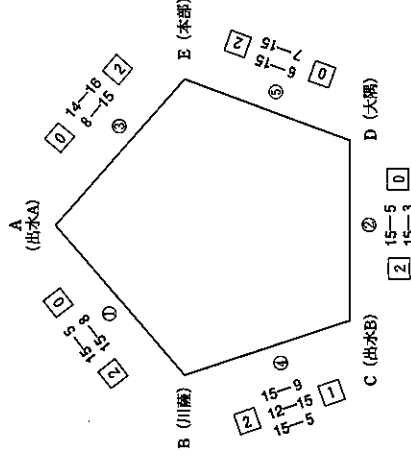


### 男女混合6人制ソフトバレー

#### 決勝トーナメント (25点1セット)



#### 予選リーグ (15点3セット)

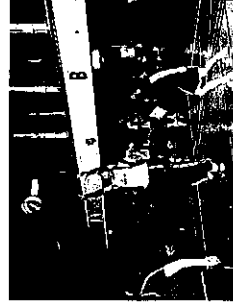
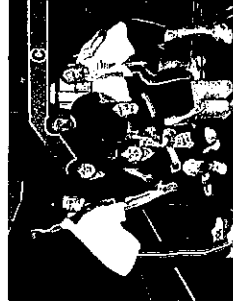


※本部はスポット参加のため決勝トーナメントには進まず。

昨年度から始まったソフトバレーには、5チームがエントリーして、新品の優勝カップをめざした戦いが展開されました。

スコアを見れば優勝した川薩の圧勝でしたが、随所に好プレー・珍プレーが見られ、熱い中にも和気あいあいとした雰囲気でも盛り上がりしました。

また、事前のとり決めで決勝には進みませんでしたが、スポット参加した本部も予選で2勝して大いに気をはきました。



☆県バレーと、次ページのえびの集会については、ここに掲載できなかった画像を近日中にホームページで紹介いたします。ぜひご覧ください。